

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 小児ステロイド依存性ネフローゼ症候群患者を対象とした
高用量ミゾリビン併用治療の有効性に関する後方視的検討

[研究機関] 北海道大学病院小児科

[研究責任者] 岡本 孝之 （小児科・助教）

[研究の目的]

小児ステロイド依存性ネフローゼ症候群患者における高用量ミゾリビン併用療法の再発抑制、ステロイド減量効果における有効性を調査するため）

[研究の方法]

●対象となる患者さん

小児ステロイド感受性ネフローゼ症候群患者（発症年齢が1歳以上18歳未満）のうち、ステロイド依存性を示す患者。平成22年1月1日から平成26年1月1日の間に治療を受けた方。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、尿検査、画像検査）、処方歴。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院小児科 担当医師 岡本 孝之

電話 011-706-5954 FAX 011-706-7898